第10回市民と議会の意見交換会の参加者に聞く

第11回市民と議会の意見交換会を10月19日、アピアで開催します！

　11回目の市民と議会の意見交換会を来る10月19日に開催します。（15ページ参照）合併してまもなく20年。今年は、これまでの20年間を振り返り、まちづくりや子育て、教育、福祉、産業、観光などをテーマに、20年先のまちのことを語り合いたいと思っています。「市議会議員との意見交換って、なんか堅苦しそう」「役員ばかりで話しづらそう」なんて、思われている方も多いのでは。

　そこで、昨年度開いた第10回市民と議会の意見交換会の参加者３名に感想などをお聞きしました。

福井　均さん（永源寺地区）

松本　喜美さん（能登川地区）

杉本　友恵さん（蒲生地区）

◆意見交換会に参加されたきっかけについてお話しください。

●杉本　知り合いの方からチラシをいただき誘われました。地元での開催でもありましたし、市議会議員さんに思っていることを直接伝えられるいい機会だと思って参加しました。

●福井　意見交換会のことは以前から知っていましたが、正直「よし、行こう」という気にはなりませんでした。今回は、まちづくり協議会の会議のたびに強いお誘いを受けましたので、「ちょっと覗いてみようか」と、軽い気持ちで参加しました。

●松本　地域でママカフェを始めており、友だちから「こんなのに一緒に行ってみない」と誘われ参加しました。

◆皆さん初めての参加ということで、雰囲気はどうでしたか。

●杉本　すごくたくさんの方が来られているなあと思いました。思っていたよりも、フランクな雰囲気で話しやすかったです。

●松本　想像以上に、たくさんの方が参加されていて驚きました。女性が多く、年配の方だけではなく若い人も多かったですし。堅苦しさは、まったく感じませんでした。

●福井　女性の方が多かったので、和やかな雰囲気でした。今回は女性の参加者を多くしようという狙いがあったのですか。

◆どうしても男性が多くなりがちでしたので、女性の方に多く声を掛けさせていただきました。ワールドカフェ方式の意見交換会では、自分の意見を述べることができましたか。

●杉本　１グループが10人を超えていましたので、ひとりの方が長く話されると順番が回ってこなかったり、もう少し話したいけどここまでにして次の人にバトンタッチをしようとか、そんなことが結構あったと思います。時間であったり、人数であったりの工夫があればもっと良かったと思います。

●福井　時間が足らなく、バタバタしている感じがしました。議会活動の報告も必要とは思いますが、報告の時間を短くして意見交換会に時間をかけた方が良かったのではないかと思います。

●松本　ひとりの人の話を聞いているだけでなく、みんなが順番にそれぞれの立場で思っていることが話せたので良かったです。進行役の人が上手く話を振っておられたと思っています。

◆テーマについては、いかがでしたか。話し合ってみたいテーマはありますか。

●杉本　子育て中の人は、子育てについての意見を持っておられますが、農業や男女のことなど、思ってもいなかったテーマで戸惑われた方もあったかもしれません。でも、いろんな意見が聞けて良かったと思います。

　例えば、市が力を入れている政策から３つ取り上げ話し合いのテーマにすれば、わたしたちの意見がもっと反映されるのではないでしょうか。

●福井　いろんな立場の方が参加されていますので、テーマは複数あった方がいいと思いますが、自らがテーマを選択することができても良かったのではと思います。

永源寺地区では、「みらい会議」の場で、高齢者の移動手段の確保や買い物支援などを話し合っているのですが、なかなか整理がつけられません。地域により課題も異なりますので、テーマを決めるのもたいへんだと思います。

●松本　能登川地区では子どもが増えていますが、東近江市全体ではどんどん減っている実態を、数字により知ることができました。まちづくり協議会が、今年から夏休みの子ども居場所づくりに取り組んでおられるのですが、人口推移というか、数値がこのような活動につながっているんだなあと納得しました。農業や食のことなど、いろんな人の話が聞けてすごく勉強になりました。

　未来の東近江市をつくっていくのは、今の子どもたちです。例えば、「子どもたちが住み続けたいと思えるまち」などはいかがでしょうか。

◆最後に一言、お願いします。

●杉本　知らない方がやはり多いのでしょうね。私と同世代の方が自発的に参加できる意見交換会を目指してください。託児スペースがあればもっと参加しやすいと思いました。

●福井　意見交換会は、別に結論を出す場ではありませんので、気楽に話せるテーマであれば、参加者が満足できるのではないかと思います。10月19日、手帳に書き込んでおきます。

●松本　コーヒーとアップルパイ、美味しかったです。同じ世代のお母さん達にも声が掛けやすい良い意見交換会でした。

◆貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

ワールドカフェ方式の意見交換会とは

　カフェでおしゃべりするような自由な雰囲気の方が、いきいきとした意見の交換や新たな発想の誕生が期待できるのではないかという考えに基づいた話し合いの手法です。昨年度は「なぜここに女性がいないの」「なぜこどもが増えないの」「なぜ値上がりが続くの」の３つのテーマについて、１ラウンド１５分間を３回、全員がすべてのテーマについて話し合いました。例年、女性の参加者が少ないことから積極的に呼びかけ、約７割が女性の参加者でした。